

## 平成28年度事業報告書

法人の名称 認定特定非営利活動法人 AIDSネットワーク横浜

### 1 事業の成果

#### ① 一般社会に対する教育、啓発活動

##### ア 第24期ボランティア学校開催事業

エイズの知識をひろめ、一般市民への啓発を促進すること、教員、福祉関係者、電話相談員の研修やボランティア活動の人材養成をすることを目的に毎年実施しており、専門的な分野を多岐にわたって学習できる内容を展開した。

一般参加者は教育、福祉関係者が多く、電話相談員と共に日々変化する状況を知り、進歩する医療事情を知るために、有効な研修となった。

##### イ AIDS文化フォーラム in 横浜 参加事業

エイズ関連情報を広めるために、エイズ文化フォーラム in 横浜に合わせて、「感染者、患者の看護と介護」、「性感染症について」の2講座を開催した。一般市民の方の参加が多くあり、啓発に有効であった。

##### ウ 世界AIDSデー in Yokohama 参加事業

横浜AIDS市民活動センター、横浜市健康福祉局などとの共催で、横浜駅東口そごう前広場において開催。広く一般市民に、HIV・AIDSに眼を向けてもらうことを目的に、会員手製のレッドリボンとエイズパンフレットの配布をし、来場者とともにレッドリボンの製作を行った。併せて、子供にも関心をもってもらうため、パズルも用意した。HIV、AIDSへの関心を高められた。

##### エ 出前講座

行政1、大学1、高等学校8、中学校2、団体1より依頼があり、13回開催した。HIV、AIDSを含んだ、「性の話」への需要が多いが、合わせて3,200名を越す方々への啓発活動となった。

#### ② 電話相談事業

匿名、無料の相談で、全国からかかってくる。HIVについての疑問や感染不安などに耳を傾けているが、不安によるノイローゼ的な症状を訴える方が多い。20代から30代の若年層の相談件数が多く、10代の増加も顕著である。相談件数はやや増加した。不安を抱える方々の、不安を軽減する窓口となっているだけでなく、相談後に検査に向かう方も多く、予防活動に貢献できている。

#### ③ ニュースレターの発行、他団体との交流及び広報活動

##### ア ニュースレターの発行

200～206号の7回発行した。本法人の活動の報告だけでなく、各種の研修会や講座の報告、書評、講座の情報などを掲載した。本法人のホームページにニュースレターをアップし、更新していることで、一般に向けてのHIV/AIDSについての啓発、研修の機会となっている。

##### イ ホームページ公開、更新事業

ホームページ閲覧者を視野にHIV/AIDSの理解と予防啓発、共生社会に向けての活動を行った。ホームページについては広く閲覧されているようで、問い合わせ、資料請求などがあったりしている。

#### ④ この法人の目的を達成するために必要な活動（管理部門）

##### ア 財務部

寄付金の受付と補助金の獲得などに努めた。寄付金は総額としては減少したが、寄付者数は増加した。イベント開催や、パンフレットの更新・作成のための「行事積立金」を設け、200,000円を積み立てることができた。

## イ 事務局

特定非営利活動に係る事業に必要な諸手続き、調整、連絡などを日常的に行い、活動の立案、情報交換、調整を検討する運営委員会を、8月を除く毎月開催した。本人の円滑な運営に貢献した。

## 2 事業内容

### (1) 特定非営利活動に係る事業

#### ① 一般社会に対する教育、啓発活動に関する事業

##### ア ボランティア学校開催事業

- ・内 容 HIV、AIDSに関する様々な分野の10講座を、講師9名から5日間で実施
- ・日 時 7月～9月
- ・場 所 横浜AIDS市民活動センター
- ・従事者人員 延べ62人
- ・受益対象者 一般社会人、本法人電話相談員・会員 延べ148人
- ・支 出 額 248,580円

##### イ AIDS文化フォーラム in 横浜参加事業

- ・内 容 講師2名で2回の講演を実施
- ・日 時 8月9日(日)
- ・場 所 神奈川県民センター
- ・従事者人員 7人
- ・受益対象者 一般社会人、学生、本法人会員 59人
- ・支 出 額 42,000円

##### ウ 世界AIDSデー in Yokohama 参加事業

- ・内 容 レッドリボン製作、子供向けパズル遊び、パンフレット配布。パズル92家族、リボン製作54名を集客した。他にも、クイズやビデオ上映、マスコットキャラクター活動に協力。
- ・日 時 11月21日(日)
- ・場 所 横浜駅東口新都市プラザ
- ・従事者人員 延べ30人
- ・受益対象者 一般市民多数
- ・支 出 額 56,854円

##### エ 出前講座事業

- ・内 容 学生、成人に対する啓発講演活動で、学校を中心に13回実施。
- ・日 時 通年。要請により実施。
- ・場 所 要請者が指定する場所。多くは体育館、教室。
- ・従事者人員 延べ19人(打ち合わせ含む)
- ・受益対象者 中・高生徒、大学生、社会人 約3,200人
- ・支 出 額 65,365円

#### ② 電話相談事業

- ・内 容 一般市民からのHIV、AIDSにかかわる電話相談。
- ・日 時 毎週、水(18:00～21:00)、土(15:00～18:00) 計95回
- ・場 所 横浜AIDS市民活動センター
- ・従事者人員 延べ210人(事務作業、研修活動を含む)
- ・受益対象者 一般市民794人
- ・支 出 額 290,503円

③ ニュースレターの発行、他団体との交流及び広報活動に関する事業

ア ニュースレター発行事業

- ・内 容 会員・関係者に対して、本法人の活動、様々な情報を発信。
- ・日 時 年に7回発行
- ・場 所 横浜A I D S市民活動センター
- ・従事者人員 延べ38人
- ・受益対象者 会員および関係団体。次のイにより一般市民多数。

イ ホームページ公開、更新事業

- ・内 容 不特定多数の方を対象として、ホームページを随時更新し、ニュースレターや、様々な情報を公開。
- ・日 時 通年
- ・場 所 横浜A I D S市民活動センター
- ・従事者人員 延べ14人
- ・受益対象者 一般市民多数
- ・ア、イの支出額計 182,963円

④ この法人の目的を達成するために必要な活動（管理部門）

- ・内 容 会計・書類作成・提出などの事務的業務。運営委員会による、企画・調整業務。
- ・日 時 通年
- ・場 所 横浜A I D S市民活動センター内法人事務所
- ・従事者人員 延べ80名
- ・受益対象者 一般市民多数
- ・支 出 額 219,941円